



＜利益相反有の場合の自己申告票＞

項目	該当の状況	有であれば、企業名、金額などの記載
<b>① 報酬額</b> 1つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	
<b>② 株式の利益</b> 1つの企業から年間100万円以上、あるいは当該株式5%以上保有	有・無	
<b>③ 特許使用料</b> 1つにつき年間100万円以上	有・無	
<b>④ 講演料</b> 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上	有・無	
<b>⑤ 原稿料</b> 1つの企業・団体からの年間50万円以上	有・無	
<b>⑥ 研究費・助成金などの総額</b> 1つの企業・団体から、医学系研究(共同研究、受託研究、治験など)に対して、申告者が実質的に用途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた 100万円以上のものを記載	有・無	
<b>⑦ 奨学(奨励)寄附金などの総額</b> 1つ企業・団体から奨学寄附金を共有する所属部局(講座、分野あるいは研究室など)に対して、申告者が実質的に用途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載	有・無	
<b>⑧ 企業などが提供する寄附講座</b> 実質的に用途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載	有・無	
<b>⑨ 旅費、贈答品などの受領</b> 1つの企業・団体から年間5万円以上	有・無	